

2020年度贈呈者

国際共同研究助成

No	受入研究者(申請時)	招聘研究者(申請時)	研究課題
1	菊地 和也 阪大院・工・先端生命工学 教授	Shahi Imam Reja JSPS Postdoctoral Fellow インド	特発性肺線維症進行度をイメージングするためのジメチルアルギニン脱メチル化酵素活性可視化蛍光プローブ(DDAHPROBES)の開発
2	小暮 健太郎 徳島大院・医歯薬学・衛生薬学 教授	Mahadi Mohammad Hasan JSPS Postdoctoral Researcher Fellow バングラデシュ	微弱電流を用いた難治疾患に対する治療のための特異的臓器におけるピンポイントゲノム編集技術の開発
3	関水 和久 帝京大・医真菌研セ 所長	Suresh Panthee Teikyo University Institute of Medical Mycology 招聘研究者 ネパール	HepTの長鎖メナキソンの生合成における機能解析と、それを標的とする抗菌薬の開発
4	Zhang Kam 理化研・生命機能科学研セ チームリーダー	Aditya Kumar Padhi RIKEN, Center for Biosystems Dynamics Research Postdoctoral Fellow インド	非天然型アミノ酸を導入した安定性と親和性の高い治療向けナノボディの分子設計
5	西中村 隆一 熊本大・発生医学研 教授	Shankajit De Kumamoto University Postdoctoral Fellow インド	疾患iPS細胞由来の腎オルガノイドを用いた病態モデリングと治療薬探索
6	藤田 美歌子 熊本大院・生命科学 特任教授	Mohamed Osman Ahmed Radwan Science Farm Ltd., Joint Researcher エジプト	デュアルな標的に抗癌剤として作用する新規小分子の開発

海外派遣補助金(前半期分)

No	氏名	学会(日時・開催地)	交付金
1	玉置 信之 北大・電子科研 教授	The 3rd International Conference on Photopharmacology (2020年5月28日-29日, USA) 招待講演: Photoswitchable CENP-E inhibitor enabling the dynamic control of chromosome movement and mitotic progression	30万円

海外研究者招聘補助金(前半期分)

No	氏名	学会(日時・開催地)	受入責任者	交付金
1	Richard Gilbertson Professor, Li Ka Shing Chair or Oncology, Hed of Department of Oncology	第19回国際小児脳腫瘍シンポジウム (2020年6月21日-24日, 長野・軽井沢プリンスホテルウエスト) ※COVID-19発生のため、2020.12.13-16日に変更	市村 幸一 国立がん研セ 分野長	50万円
2	Daniel Geschwind Distinguished Professor, The University of California, Los Angeles (UCLA), USA	第43回日本神経科学大会 (2020年7月29日-8月1日, 兵庫・神戸コンベンションセンター)	北澤 茂 阪大大学院・生命機能 教授	35万円

2020年度贈呈者

No	氏名	学会(日時・開催地)	受入責任者	交付金
3	Klaus-Armin Nave Professor, Max-Planck-Institute of Experimental Medicine, Germany	第63回日本神経化学会大会 (2020年9月10日-12日, 東京・八 王子市いちょうホール)	馬場 広子 東薬大・薬 教授	40万円
4	Michael N. Hall Professor, Biochemistry University of Basel, Swiss	第93回日本生化学会大会 (2020年9月14日-16日, 神奈川・ パシフィコ横浜ノース)	深見 希代子 東薬大・生命科学 教授	45万円
5	Marian Waterman Professor / Director, Cancer Research Institute, University of California, USA	ウイント2020 (2020年9月22日-24日, 兵庫・淡 路夢舞台国際会議場)	菊池 章 阪大大学院・医 教授	50万円

奨学補助金贈呈者

No	氏名・身分(申請時)	所属並びに指導者	研究題目
1	石田 和久(継続) 博士課程3年	東大大学院・医 脳神経医学・神経病理 指導者: 岩坪 威教授	アルツハイマー病を含む神経変性疾患に対 するAQP4の治療標的としての評価
2	大城 俊(継続) 博士課程2年	熊本大・薬 薬剤学 指導者: 渡邊 博志准教授	アルブミン融合技術を駆使した臓器標的型 抗線維化ペプチドデリバリーシステムの開発 及び心腎関連治療への応用
3	太田 雅士(継続) 博士課程1年	徳島大大学院・医歯薬学 生物有機化学 指導者: 田良島 典子助教	核酸医薬への応用を目指したRNAの合成研 究
4	笠間 建吾(継続) 博士課程2年	阪大大学院・薬 薬品製造化学 指導者: 赤井 周司教授	加水分解酵素を用いた軸不斉ピアリアル類 の包括的不斉合成法の開発
5	北野 真郷(継続) 博士課程1年	阪大大学院・医 保健学・機能診断科学 指導者: 三善 英知教授	がんにおける抗酸化酵素SOD3の糖鎖修飾 に関する研究
6	齋藤 菜緒(継続) 博士課程3年	東邦大・薬 公衆衛生学 指導者: 根本 清光教授	乳腺細胞の乳腺構造形成における芳香族炭 化水素受容体(AhR)の役割

2020年度贈呈者

No	氏名・身分(申請時)	所属並びに指導者	研究題目
7	佐伯 愛子(継続) (江川) 博士課程1年	慶大・薬 創薬研究セ 指導者:金 倫基教授	腸内細菌由来の酪酸によるコラーゲン誘導性関節リウマチ発症抑制メカニズムの解明
8	佐事 武(継続) 博士課程3年	神戸大大学院・医 細胞生理学 指導者:西田 満准教授	悪性胸膜中皮腫の進展におけるRorファミリー受容体型チロシキナーゼの機能解析
9	清水 聡史(継続) 博士課程2年	静岡県立大・薬 薬学科分子病態学 指導者:森本 達也教授	転写因子GATA4の心不全発症・進展時における機能解析とそれをターゲットとした創薬研究
10	塚本 智仁(継続) 博士課程1年	阪大大学院・薬 分子生物学 指導者:水口 裕之教授	“のりしろ”構造を利用したノックイン法の開発と遺伝子治療への応用
11	中家 真理(継続) 博士課程1年	長崎大・医歯薬学総合 生命薬科学 指導者:淵上 剛志准教授	アミロイド性疾患を個別に診断できる分子プローブの開発
12	吉川 智理(継続) 博士課程1年	昭和薬大 医薬分子化学 指導者:伊藤 俊将教授	ビタミンD受容体の活性制御を目的としたリトコール酸誘導体の創製
13	青山 愛 修士課程2年	早大大学院・先進理工学 生命医科学 指導者:仙波憲太郎教授	正常-がん細胞間作用の化学生物学的解析とそれに基づく新規抗腫瘍薬の創出
14	雨澤 真櫻 修士課程2年	筑波大・国際統合睡眠医科学 創薬化学 指導者:長瀬 博特命教授	独自の3次元骨格を用いたオレキシン受容体拮抗薬および作動薬の開発
15	石橋 亜衣里 博士課程1年	阪大大学院・医 ゲノム生物学 指導者:金田 安史教授	RNAデコイ分子を用いた腫瘍特異的な選択的RNAスプライシングを阻害する新規治療法の開発
16	大川内 健人 修士課程2年	徳島大大学院・医歯薬学 機能分子合成薬学 指導者:大高 章教授	人工脂質膜を反応場とする難溶性膜タンパク質化学合成研究

2020年度贈呈者

No	氏名・身分(申請時)	所属並びに指導者	研究題目
17	岡部 朗人 博士課程1年	千葉大大学院・薬 薬品合成化学 指導者:原田 真至助教	ホウ素及びケイ素官能基を活性化基とする 新規ドナー・アクセプター型シクロプロパンの 開発と縮環骨格構築への利用
18	桑原 周平 博士課程2年	千葉大大学院・薬 生化学 指導者:伊藤 素行教授	グリオーマにおけるNotchシグナルのHK2発 現調節機構の解明
19	土屋 圭輔 博士課程1年	昭和大・薬 基礎薬学 指導者:福原 潔教授	二次構造制御に基づくがん関連転写因子調 節ペプチドの開発
20	永沼 美弥子 修士課程1年	工学院大・先進工学 生命化学科医薬化学 指導者:松野 研司教授	革新的ケミカルプロテインノックダウン技術の 開発
21	藤間 秀平 博士課程入学予定	神戸大大学院・医 生理学・細胞生物学 指導者:内匠 透教授	自閉症に関連する神経回路基盤の統合的研 究
22	真倉 唯 修士課程2年	長崎大大学院・医歯薬学総合 薬化学 指導者:田中 正一教授	環状ジ置換アミノ酸を鍵とするE選択的ス テーブルペプチド合成法の開発
23	三次 啓介 博士課程1年	筑波大大学院・数理物質科学 化学 指導者:木越 英夫副学長・理事 (教授)	創薬指向型新規ケミカルスペースの開拓に 向けた多環性ポリプレニル化アシルフロロゲ ルシノール類の迅速合成法の確立
24	矢古宇 智弘 博士課程1年	岐阜薬大 薬効解析学 指導者:原 英彰教授	ミトコンドリアダイナミクスを標的とした萎縮型 加齢黄斑変性の病態解明ならびに創薬研究
25	山崎 昌哉 博士課程2年	熊本大大学院・生命科学 がん生物学 指導者:山口 知也独立准教授	腫瘍内不均一性および進展に寄与する細胞 制御因子の時空間的解析